

# 第1 事業計画書

## 平成28年度 公益財団法人広島市農林水産振興センター事業計画書

### 1 基本方針

広島市における農林水産業等の振興を図るとともに、農山漁村地域の持つ公益的機能を活用した事業を推進し、もって活力ある農山漁村地域の確立と健康で豊かな市民生活の向上に寄与する。

### 2 事業計画

次の事業を実施する。

#### (1) 公益目的事業（総事業費：137,191千円）

##### ア 農業の担い手の育成及び試験研究（公益目的事業1）

( ) : 前年度

区 分	事 業 内 容 等	事業費
担い手の育成	<p><b>“ひろしま活力農業” 経営者育成</b></p> <p>広島市農業の将来を担う優秀な人材の育成確保を目的とし、栽培技術等を習得するための研修を行うとともに、農地のあつせんを行い、他産業並みの所得が確保できる若い活力ある農業経営者を育成することで、その経営者を核に、地域農業・農村の活性化を図る。</p> <p>また、近隣市町との広域連携による担い手育成を行い、市民へ新鮮で安心な葉物野菜の安定供給を図る。</p> <p>(ア) 研修活動</p> <p>a 19期生1年目基礎研修 3人 (1人は広域連携による安芸太田町就農予定者)</p> <p>b 18期生2年目実地研修 3人 (1人は広域連携による安芸太田町就農予定者)</p> <p>(イ) 募集・選考</p> <p>20期生公募 若干名 (広島市及び近隣市町)</p> <p>(ウ) 農地の確保・斡旋</p> <p>利用権設定により、地権者から借り受けた農地を就農者へ転貸</p> <p>a 19期生 2人 18,000㎡ (計画) 12～3月</p> <p>b 18期生 2人 17,636㎡ 4～11月</p> <p>(エ) 経営確立支援</p> <p>定期的な講習会の実施 (毎月1回)</p>	千円 6,103 (6,164)
	<p><b>『スローライフで夢づくり』 新規就農者育成</b> (指定管理業務)</p> <p>新規就農希望者等を対象に、栽培や販売研修、農地の斡旋などの就農支援を行い、朝市などの生産販売農家として育成する。</p>	千円 381 (381)

区 分	事 業 内 容 等	事業費
担い手の育成	<p>(ア) 研修活動 1 2期生研修 8人 (月・水・金 週3回)</p> <p>(イ) 募集・選考 1 3期生公募 1 5人以内 (広島市及び近隣市町)</p> <p>(ウ) 農地の確保・斡旋 利用権設定により、地権者から借り受けた農地を就農者へ転貸 1 2期生 8人 8,000㎡ (計画)</p> <p>(エ) 就農後の活動支援 (1～1 1期生5 6人) 定期的な講習会の実施 (毎月第4火曜日)</p>	—
	<p><b>ふるさと帰農者育成</b> 農家出身者を対象に、栽培や販売研修を行い、朝市などの生産販売農家として育成する。</p> <p>(ア) 研修活動 1 1期生研修 1 2人 (火・木 週2回) (1人は広域連携による江田島市帰農予定者)</p> <p>(イ) 募集・選考 1 2期生公募 1 5人以内 (広島市及び近隣市町)</p> <p>(ウ) 就農後の活動支援 (1～1 0期生1 2 2人) 定期的な講習会の実施 (毎月第4火曜日)</p>	千円 203 (203)
	<p><b>“チャレンジ”女性農業者育成</b> 農業従事者の過半が女性であることから、農家女性を対象に、野菜、花きの栽培・経営技術等の研修を行い、生産から農産物加工、販売までの知識を生かした経営力のある女性農業者を育成する。</p> <p>(ア) 研修活動 7期生研修 5人 (火・木 週2回)</p> <p>(イ) 募集・選考 8期生公募 1 5人以内 (広島市及び近隣市町)</p> <p>(ウ) 就農後の活動支援 (1～6期生2 5人) 定期的な講習会の実施 (毎月第4火曜日)</p>	千円 136 (136)
	<p><b>広島市農業経営改善支援センターの運営</b> 認定農業者の農業経営改善計画達成に向けた支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定目標1 8人 (再認定1 6人 新規認定2人)</li> <li>・認定農業者数 1 0 3経営体 (平成2 8年3月末現在)</li> </ul>	千円 166 (166)

区 分	事 業 内 容 等	事業費
担い手の育成	(ア) 経営改善支援活動 a 新規就農・経営改善に関する相談 b 経営改善支援研修等の開催 c 広島市認定農業者協議会の運営支援 (イ) 情報収集提供活動等 a 新規就農・経営改善のための情報収集・提供活動 b 経営改善フォローアップ活動	—
	<b>農地利用集積円滑化</b> 農地貸借の権能を持つ農地利用集積円滑化団体として、新規就農者を対象に農地の利用集積を図る。 (ア) “ひろしま活力農業” 経営者 1～18期生 31人 (264,569㎡) うち研修生2人 (イ) 『スローライフで夢づくり』新規就農者 1～11期生 44人 (68,138㎡)	千円 6,245 (9,233)
試験研究	<b>農業に関する試験研究（指定管理業務）</b> 市民に新鮮で安心な農産物を供給するため、広島市農業振興センターにおいて栽培等に関する試験研究を行う。 (ア) 野菜・花き等の栽培試験及び普及啓発 a 葉物野菜の栽培試験を行い、優良品種や栽培方法を検討 b 直売所向け有望品種等の野菜・花きの栽培展示及び普及 c 効率的な栽培システムの実証展示 (イ) 農家ほ場の土壌診断 a 認定農業者 土ドック 定期的・定点的検査 14項目 b 一般農家 一般分析 地区別・作物別診断 12項目 (ウ) 園芸バイオ技術による野菜や花き等の優良種苗の生産供給（サツマイモ、フキ、サトイモ、スイゼンジナ、ウルイ） (エ) 施設の維持管理 施設等の機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を随時行う。 敷地総面積 16,147㎡ 事務所棟、研究棟（土壌分析室、バイテク室） 試験ほ場、ビニールハウス、ガラス温室等 25棟	千円 27,284 (27,062)

イ 農林業に関する普及啓発等（公益目的事業2）

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p><b>“ひろしまそだち” 地産地消推進</b></p> <p>“ひろしまそだち” 産品の理解促進を図るため、普及啓発を行い、地産地消を推進する。</p> <p>(ア) 普及啓発活動</p> <p>a 情報誌の作成配布</p> <p>b ひろしまフードフェスティバル2016での産品PR</p> <p>c ホームページによる情報発信</p> <p>d 6次産業化サポート</p> <p>(イ) 推進体制の強化</p> <p>a “ひろしまそだち” 地産地消推進協議会 2回</p> <p>b “ひろしまそだち” 野菜アドバイザー支援 (1～8期生65人)</p> <p>・フォローアップ研修、“ひろしまそだち” PRパネル貸出、野菜提供等</p> <p>c “ひろしまそだち” 地産地消協力店 “ひろしまそだち” 産品を積極的に取り扱う小売店・飲食店を登録し産品の消費拡大を図る。 新規10店舗（平成28年2月末現在42店舗）</p> <p>d “ひろしまそだち” 地産地消サポーター “ひろしまそだち” を通じた地産地消の推進に賛同する人を登録し情報提供を行う。 新規100人（平成28年2月末現在675人）</p> <p>(ウ) ひろしま朝市の支援 地産地消及び農林漁家と市民の交流を推進する場としての朝市の魅力アップに向けた支援を行う。 場所：平和大通り南側緑地帯（中区富士見町） 日時：日曜日 8時15分～</p> <p>イベント開催 春まつり 4月24日 夏まつり 7月17日 秋まつり 10月 2日 感謝祭 12月25日</p>	<p>千円</p> <p>3,610</p> <p>(3,368)</p>

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p><b>食農推進</b></p> <p>市民に「食」と「農」の普及啓発を行い、食の大切さと、それを支える農業・農村の重要性について理解促進を図る。</p> <p>(ア) 食農体験推進</p> <p>農業振興センターの施設を活用し、農作物の栽培から食べるところまでの一貫した体験を通じて市民の「食」と「農」の理解の促進を図るため、食農体験を実施する。</p> <p>a 「トウモロコシ」 公募20人以内 2回</p> <p>b 「ブロッコリー」 公募20人以内 2回</p> <p>(イ) 食農コーディネーター育成・支援</p> <p>a 8期生公募 5人以内</p> <p>b 8期生研修 10回</p> <p>(野菜栽培の基礎、市場、生産現場等)</p> <p>c 市民の「食」と「農」の理解を促進するため、食農体験を広める活動に携わる市民ボランティアの活動を支援する。(1～7期生 38人)</p> <p>・フォローアップ研修、“ひろしまそだち”PRパネル貸出、野菜提供等</p>	千円 140 (89)
	<p><b>広島市アグリ人材バンク</b></p> <p>農業・農村振興にかかる優れた技能を指導できる人材を登録し、利用者等へ紹介する。</p> <p>新規10人(平成28年2月末現在30人)</p> <p>登録分野：農林業技術、農林産物加工、農村文化等</p>	千円 16 (16)
	<p><b>市民参加の森林づくりの支援</b></p> <p>市民が森林づくり運動に自発的に参加するような動機付けと、気軽に参加できる機会を提供し、緑とのふれあいを通じて、森林・林業に対する認識を深めるため、次の事業を行う。</p> <p>(ア) 「もりメイト」育成</p> <p>市民参加の森林づくりの先導的役割を果たすボランティアを育成するため、森林に関する知識や林業技術習得に係る講習会を開催する。</p> <p>a 21期生公募 30人以内</p> <p>b 21期生講習 8回</p>	千円 0 (0)

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p>(イ) チェーンソー等特別講習  森林ボランティアのチェーンソー使用による伐木等に係る法定特別講習を開催する。  8月27日、28日 20人以上</p> <p>(ウ) ひろしま100年の森育成  a バットの森  小中学生を対象に、森林を守り育てることと木を利用することの大切さを考える契機とするため、野球バットの材料となる広葉樹の植樹行事を開催する。また、植樹後の保育管理を行う。  11月27日 場所：ひろしま市民の里@安佐</p> <p>b みどりの里親制度等  これまでに植樹した場所の保育管理を行う。</p> <p>(エ) 森林整備活動用具の貸出し  森林整備活動を支援するため、森林整備活動を行う団体に対し、必要とする道具や安全具の貸出しを行う。</p> <p>(オ) ひろしま「森の市」開催  市民の森林・林業への理解を深めるため、木製品や森の産物の展示販売等を行う森林ボランティア団体等を支援する。  11月3日 場所：森林公園</p> <p>(カ) みどりの少年団活動支援  小学生の自然に対する理解や愛護心を養うため、森林などに生息する植物や動物についての観察学習を支援する。  12回 50人 (小学4～6年生)</p>	—
	<p><b>里山整備士養成・支援</b>  健全な里山の再生を行うため、広島市域の里山において、市民ボランティアと地域住民が協働で、再生・整備を行う際の指導役を担う人材を「里山整備士」として養成する。(研修期間2年)  また、里山整備士等を対象に、里山再生・整備に必要な知識・技術のフォローアップ研修を行うとともに、森林に放置されている間伐材を木質バイオマス資源として活用するなど、未利用材の一層の利用促進を図るため、簡易な木材搬出に特化した研修を行う。</p>	千円 1,597 (1,454)

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p>(ア) 里山整備士養成 1 1 期生 1 年目基礎講座 (5 人 1 2 回) 植生調査、測量、整備計画や整備実習等を行う。</p> <p>(イ) 里山整備士フォローアップ研修 (4 5 人 2 回) 認定者を対象に、整備実習やきこの等の研修を行う。</p> <p>(ウ) 未利用材搬出研修 (5 人 1 4 回) 認定者等を対象に、簡易な機械による搬出技術や安全対策等の研修を行う。</p>	—
	<p><b>「ひろしま農林水産振興ニュース」</b> 農林漁業者や市民に対し、農林水産業に関する情報の提供や本財団管理施設のイベント等を紹介し、広島市における農林水産業の理解促進を図る。 発行 年 2 回 各 1 2, 0 0 0 部</p>	千円 304 (170)
体験活動	<p><b>花みどり公園 (指定管理業務)</b> 市民へ花木・草花に関する知識の普及啓発や食農推進を図るため、花みどり公園内の花木等を利用した講習会等を行う。</p> <p>(ア) 施設の運営 年間入園者数 (見込み) 8 5, 0 0 0 人</p> <p>(イ) 施設の維持管理 施設等の機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を随時行う。 敷地総面積 92, 503㎡ 管理棟、ガラス温室など 4 棟 ドッグラン1, 800㎡ (小型犬800㎡、大型犬1, 000㎡)</p> <p>(ウ) 講習会等の開催</p> <p>a シャクナゲふれあい祭りの開催 4 月 1 6 日 (土) ~ 5 月 5 日 (木・祝) 2 0 日間</p> <p>b 園芸教室の開催 はなづくり講座 8 回、みどりづくり講座 7 回、シャクナゲ講座 5 回</p> <p>c 体験教室の開催 ブルーベリージャム作り 4 回、しめ縄作り 2 回</p> <p>(エ) 花みどり公園ファンクラブ運営 公園の整備や講習会の企画運営等を行う市民ボランティアを募集するとともに、円滑な運営を行う。</p>	千円 29, 265 (29, 415)

区 分	事 業 内 容 等	事業費
体験活動	<p><b>ひろしま市民の里@安佐</b></p> <p>「食」と「農」や自然環境保全の大切さへの理解を深めるため、野菜づくりや里山づくりなどの農林業体験を通じて、自然にふれあい、交流を促進する。</p> <p>(ア) 農林業体験参加者の募集・登録(随時)</p> <p>(イ) 農地の維持管理(畑、田)</p> <p>(ウ) 農林業等体験</p> <p>    a 農林産物の栽培</p> <p>    b 食文化体験</p> <p>    c 里山林の手入れ体験</p> <p>    d 自然観察会</p> <p>(エ) 作業道・遊歩道の整備等</p> <p>(オ) 運営協議会の開催(1回)</p>	千円 5,201 (5,662)
	<p><b>広島市市民体験農園</b></p> <p>栽培方法の指導を受けながら野菜づくりができる市民体験農園の入園事務を行うとともに、管理指導者の活動を支援する。</p> <p>(ア) 入園事務(2農園)</p> <p>    広報、入園者の募集など</p> <p>(イ) 管理指導者の活動支援</p> <p>    定期的講習会への参加案内など</p> <p><b>広島市市民菜園</b></p> <p>比較的利用しやすい市街地近郊にある市民菜園の入園事務や管理運営を行う。</p> <p>(ア) 入園事務(39菜園)</p> <p>    広報、入園者の募集など</p> <p>(イ) 施設の維持管理</p> <p>    附帯施設の修繕、空き区画の管理</p> <p>(ウ) 講習会の開催</p> <p>    a 栽培講習会</p> <p>        4区、延べ8回</p> <p>        内容：春夏野菜の栽培管理、秋冬野菜の栽培管理</p> <p>    b センター圃場見学講習会 1回</p> <p>        内容：農具の使い方、土づくり、圃場見学など</p>	千円 3,492 (3,589)

区 分	事 業 内 容 等	事業費
体験活動	<p><b>広島市市民農園（指定管理業務）</b></p> <p>市民に栽培体験の場を提供することにより、健康的でゆとりのある生活の確保を図るとともに、入園者に加え多くの市民が参加できる地域の特色を活かした行事等を実施することによって、都市農村交流を推進するため、広島市が開設した市民農園の入園事務や管理運営を行う。</p> <p>(ア) 入園事務（3農園）</p> <p>    a 広報、入園者の募集及び決定</p> <p>    b 利用料金の徴収等</p> <p>(イ) 施設の維持管理</p> <p>    附帯施設の修繕、空き区画の管理など</p> <p>(ウ) 都市農村交流会、講習会などの実施</p> <p>    三田、見張市民農園各6回、三国市民農園3回</p> <p>(エ) 管理組織の活動支援</p> <p>    地元運営委員会の指導・育成</p>	<p>千円</p> <p>10,091 (9,928)</p>
太田川源流の森整備	<p><b>太田川源流の森整備</b></p> <p>広島市水道局が平成10年度に廿日市市吉和に取得した森林（面積354.92ha）について、水源かん養機能を十分に発揮するため、「太田川源流の森整備基本計画」に基づき、計画的に森林管理を行う。</p> <p>(ア) 森林整備管理</p> <p>    人工林の保育施業等を行う。</p> <p>    下刈 1.67ha</p> <p>    除伐 1.17ha</p> <p>    間伐 2.19ha</p> <p>    管理歩道維持補修 1式</p> <p>    境界歩道下刈 0.13ha</p> <p>(イ) 普及啓発</p> <p>    水源かん養の重要性を広く啓発するため、市民が行う森林保全活動（間伐等）をサポートする。</p> <p>    歩道下刈等 1.75ha</p> <p>    除伐 2.50ha</p>	<p>千円</p> <p>7,092 (8,415)</p>

ウ 水産業の調査及び試験研究並びに普及啓発（公益目的事業3）

区 分	事 業 内 容 等	事業費
調査及び試験研究	<p><b>漁業技術の普及指導等（指定管理業務）</b></p> <p>水産資源の確保及び漁業生産の増大を図るため、次の事業を行う。</p> <p>(ア) カキ養殖に関する調査及び指導</p> <p>カキ養殖に関する諸調査を行い、その結果をもとに研修会の実施や養殖指導を行う。</p> <p>a カキ採苗調査</p> <p>良質の種苗を確保するため、カキ幼生の出現状況や稚ガキの付着状況について調査を実施する。</p> <p>時期 6月～8月</p> <p>幼生調査 17地点</p> <p>※幼生の出現状況により、地点数を増やす。</p> <p>種見調査 20地点</p> <p>b 害敵生物調査</p> <p>養殖中のカキにムラサキイガイ等が大量に付着すると、成育不良となるため、次の害敵生物の付着状況について調査を行う。</p> <p>(a) ムラサキイガイ</p> <p>時期 4月～6月、1月～3月</p> <p>幼生調査 6地点</p> <p>付着調査 11地点</p> <p>(b) 稚ガキ等</p> <p>時期 9月～10月</p> <p>付着調査 5地点</p> <p>(c) アカフジツボ</p> <p>時期 7月～11月</p> <p>付着調査 4地点</p> <p>c 出荷サイズ調査</p> <p>カキの成育状況、出荷動向等を把握するための調査を行う。</p> <p>時期 4～5月、10月～3月</p> <p>対象者数 9経営体</p> <p>d カキ養殖技術研修会</p> <p>今年度のカキ採苗に関する状況やムラサキイガイの付着状況などについて研修会を行う。</p>	<p>千円</p> <p>1,778</p> <p>(1,766)</p>

区 分	事 業 内 容 等	事業費
調査及び試験研究	<p>(イ) ノリ・ワカメ養殖に関する調査及び指導  養殖海域の環境調査及び生育状況の調査を行い、その結果をもとに技術指導を行う。</p> <p>時期 1 1月～2月  調査地点数 8 地点</p> <p>(ウ) 魚介類に関する指導  操業海域の環境調査を行い、その結果をもとに貧酸素水塊の回避等の指導を行う。</p> <p>(エ) 漁場環境の調査</p> <p>a カキ漁場環境調査  良質なカキ種苗の安定的確保に向けた対策を推進するため、新たな観測機器を導入し、広島湾北部海域及び大黒神島海域において、水温やプランクトン等の調査を行う。</p> <p>時期 通年  調査地点数 8 地点（採苗時期は1 8 地点）</p> <p>b 広島湾底質調査  広島湾北部海域の底質の状態を把握するため、硫化物量等の調査を行う。</p> <p>時期 8月、2月  調査地点数 3 地点</p> <p>(オ) 漁場環境の変化への対応  漁業団体からの要望や突発的な漁場環境の変化等に対応するための調査及び指導を行う。</p> <p>(カ) 地元産品の直販指導  ひろしま朝市等で漁業者自らが実施する販売活動の指導を行い、地産地消を推進する。</p> <p>(キ) 情報の提供  カキ採苗調査や漁場環境調査結果等を次のとおり取りまとめ、広島市内の漁業団体をはじめ、関係者に情報提供する。</p> <p>カキ養殖情報  ノリ・ワカメ養殖情報  海況情報</p>	—

区 分	事 業 内 容 等	事業費																				
調査及び試験研究	<p>(ク) シジミ資源増殖に関する調査・研究</p> <p>太田川におけるシジミ資源量を把握し、資源維持と漁獲のバランスを考慮した資源管理型漁業の導入のための基礎資料とする。</p> <p>また、シジミ資源を増大させるため、「太田川再生方針（平成25年 広島市策定）」に基づく取り組みを漁業者とともに実施し、その効果検証を行う。</p> <p>a シジミ資源状況調査</p> <p>太田川下流域のシジミ漁場におけるシジミの資源状況、水温及び塩分濃度の調査を行う。</p> <p>時期 春・秋期の2回</p> <p>b 被覆網による食害防止の効果検証</p> <p>漁業者の協力のもと、放流した種苗の保護を目的として実施する。</p> <p>時期 周年（平成27年度からの継続）</p> <p>c 人工種苗成育試験</p> <p>本センターで生産した種苗について、放流に適した種苗の大きさ、放流時期・手法の検討を行う。</p> <p>時期 周年（平成27年度からの継続）</p> <p>d 天然採苗試験</p> <p>効率のよい種苗の採取方法の一つとして、具体的な手法の検討を行う。</p> <p>時期 8月～12月</p>	—																				
	<p><b>つくり育てる漁業の推進（指定管理業務）</b></p> <p>水産資源の維持増大を図り、市民へ新鮮な魚介類を安定的に供給するため、次の事業を行う。</p> <p>(ア) 種苗生産</p> <p>次のとおり種苗を生産し、広島市に引き渡すとともに、広島市及び漁業関係者と共同で放流を行う。</p> <table border="1" data-bbox="531 1778 1302 2063"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>計画数量</th> <th>大きさ等</th> <th>生産期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガザミ</td> <td>20万尾</td> <td>稚ガニ3令以上</td> <td>5月～9月</td> </tr> <tr> <td>マコガレイ</td> <td>10万尾</td> <td>30mm以上</td> <td>12月～5月</td> </tr> <tr> <td>オニオコゼ</td> <td>3万尾</td> <td>40mm以上</td> <td>5月～10月</td> </tr> <tr> <td>アイナメ</td> <td>1万尾</td> <td>60mm以上</td> <td>12月～4月</td> </tr> </tbody> </table>	種類	計画数量	大きさ等	生産期間	ガザミ	20万尾	稚ガニ3令以上	5月～9月	マコガレイ	10万尾	30mm以上	12月～5月	オニオコゼ	3万尾	40mm以上	5月～10月	アイナメ	1万尾	60mm以上	12月～4月	千円 31,986 (31,778)
種類	計画数量	大きさ等	生産期間																			
ガザミ	20万尾	稚ガニ3令以上	5月～9月																			
マコガレイ	10万尾	30mm以上	12月～5月																			
オニオコゼ	3万尾	40mm以上	5月～10月																			
アイナメ	1万尾	60mm以上	12月～4月																			

区 分	事 業 内 容 等	事業費
調査及び試験研究	<p>(イ) シジミ種苗生産試験及び技術指導 平成26年度から実施している放流用種苗の生産試験に取り組むとともに、種苗の中間育成に関する試験研究や情報収集を行う。 また、漁業者自らが取り組む種苗生産の技術指導を行うとともに、効果的な放流手法の研究を行う。</p> <p>(ウ) 種苗放流指導 漁業関係者を対象に、種苗放流、栽培漁業技術等の指導や研修会を開催し、技術情報の提供を行う。</p> <p>(エ) 種苗放流効果調査 漁獲物における標識放流魚の混入率を調査し、種苗放流効果の評価を行う。</p> <p>(オ) 施設等の維持管理 施設等の機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を随時行う。 敷地総面積 9,958㎡ 本館棟、ガザミ槽棟、飼育棟等 15施設 指導船（第九市水丸、なきり丸、つくね）</p>	—
	<p><b>水産資源に関する調査（指定管理業務）</b> 資源量や漁獲魚種を把握し、漁業指導の基礎資料とするため、次の事業を行う。</p> <p>(ア) アサリの漁場別生息等調査 広島市海域のアサリの漁場別生息状況等を把握するための調査を行う。 時期 4月 調査地点数 4地点</p> <p>(イ) 魚介類の漁獲実態についての聴き取り調査 漁業者から、随時聴き取りを行い、漁獲魚種や漁獲量等を把握するための資料とする。</p>	千円 10 (10)

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p><b>水産業に対する理解の促進（指定管理業務）</b></p> <p>水産業に関する知識の普及啓発や理解の促進を図るため、地域の大学と連携協定を締結するなど、地元の協力を得ながら、次の事業を行う。</p> <p>(ア) 海辺の教室</p> <p>魚と漁業に関する学習会を次のとおり開催する。</p> <p>開催日：毎月第3日曜日</p> <p>対 象：小学3～6年生とその保護者</p> <p>(公募 15組以内/回)</p> <p>テーマ</p> <p>4月(魚のからだと年齢)            10月(魚の飼い方)</p> <p>5月(メダカの観察)                12月(カキ養殖)</p> <p>6月(海辺のいきもの)               1月(かまぼこ作り)</p> <p>7月(チリメンモンスター※)       2月(海の植物)</p> <p>8月(育てる漁業：オニオコゼ)     3月(魚のおろし方)</p> <p>9月(プランクトン)</p> <p>※ チリメンモンスターとはチリメンジャコの中に混じっている他の生物</p> <p>(イ) 水産関係イベント</p> <p>a わくわく！漁業体験</p> <p>漁業体験等のイベントを11月に漁業団体と共催する。</p> <p>(a) 漁業体験（公募）</p> <p>小学3～6年生とその保護者を対象として、次の体験事業を実施する。</p> <p>カキ養殖漁場見学クルーズ（25組以内）</p> <p>刺網漁体験(網からの魚はずし)（15組以内）</p> <p>シジミ漁業体験（10組以内）</p> <p>魚のさばき方（10組以内）</p> <p>(b) カキ打ち体験、チリメンモンスター、魚介類のタッチングプールなど（自由参加）</p> <p>(c) 「魚と漁業の資料展示室」の開館</p> <p>(d) 生産種苗の展示など</p>	<p>千円</p> <p>2,091</p> <p>(2,102)</p>

区 分	事 業 内 容 等	事業費						
普及啓発	<p>b 広島市水産まつり協賛  漁業団体が2月に開催する広島市水産まつりに協賛し、市民の「広島市の漁業」や「つくり育てる漁業」への理解を深めるため、種苗生産施設の公開等を行う。</p> <p>(ウ) 広島かき子ども体験隊  カキ養殖作業の体験学習を漁業団体と共催する。</p> <p>a 対象：小学3～6年生とその保護者  (公募 15組以内)</p> <p>b 実施月及び内容  9月 カキ養殖学習会、通し替え体験等  2月 カキ打ち作業見学  3月 収穫作業見学、カキ打ち体験等</p> <p>(エ) 海と漁業の体験スクール  市内の小中学校や子供会等に対し、カキ打ち体験や干潟の生物観察及び種苗の放流体験を行う。</p> <p>放流体験予定</p> <table border="1" data-bbox="620 1021 1211 1189"> <thead> <tr> <th>魚 種</th> <th>実施時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マコガレイ</td> <td>6 月</td> </tr> <tr> <td>オニオコゼ</td> <td>9 月</td> </tr> </tbody> </table> <p>(オ) 施設の一般公開  資料展示室を公開するとともに、小中学校等の団体に対し種苗生産施設の案内及び説明を行う。</p> <p>(カ) 水産知識の情報提供  インターネット等を活用し、水産業及び水産生物資源に関する情報を随時提供する。  また、市民等からの依頼に応じて、漁業に関する研修会の開催や講師の派遣を行う。</p>	魚 種	実施時期	マコガレイ	6 月	オニオコゼ	9 月	—
魚 種	実施時期							
マコガレイ	6 月							
オニオコゼ	9 月							

(2) 収益事業等（総事業費：19,662千円）

次の事業を実施する。

区 分	事 業 内 容 等	事業費										
畜産振興及び家畜診療等事業 （その他の事業1）	<p><b>畜産振興及び家畜診療</b></p> <p>市民に安全・安心な畜産物の安定的な供給を推進するため、畜産農家に対して指導を行う。</p> <p>(ア) 畜産振興</p> <p>畜産農家の巡回指導を行い、生産意欲の高揚と飼養技術の向上により、農家経営の安定を図る。</p> <p>a 酪農振興</p> <p>飼養環境や飼料給与の改善を指導し牛群の健康管理に努め経営の安定を図る。</p> <p>優良牛への改良により、牛群能力を向上させて良質乳の生産を行うとともに、受精卵移植による和牛子牛の増産を図り、高付加価値型酪農を推進する。</p> <p>b 肉用牛振興</p> <p>優良繁殖和牛受精卵を活用して優良な繁殖和牛の育成確保を図り高品質牛肉の生産に努める。</p> <p>耕作放棄地への和牛放牧を推進して環境に調和した畜産振興と農村環境の改善、地域活力の向上に寄与する。</p> <p>c 中小家畜振興</p> <p>飼養環境における衛生管理技術の向上を図り、伝染病の発生予防に努める。特に、高病原性鳥インフルエンザは人に対する影響も高いことから、関係機関との十分な連絡体制を取りながら発生予防を図る。</p> <p>(イ) 家畜診療</p> <p>畜産農家への巡回指導による疾病の発生予防を行い、発症後も早期発見及び迅速で適切な診療により家畜の損耗を防止して畜産経営の安定を図る。</p> <p>※ 家畜診療計画</p> <table border="1" data-bbox="608 1767 1227 2045"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>診療件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家畜診療</td> <td>780件</td> </tr> <tr> <td>無血去勢・除角</td> <td>45件</td> </tr> <tr> <td>人工授精</td> <td>240件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,065件</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	診療件数	家畜診療	780件	無血去勢・除角	45件	人工授精	240件	計	1,065件	千円 6,963 (7,258)
区 分	診療件数											
家畜診療	780件											
無血去勢・除角	45件											
人工授精	240件											
計	1,065件											

区 分	事 業 内 容 等	事業費																						
畜産振興及び家畜診療等事業 (その他の事業1)	<p><b>家畜の改良、増殖 (指定管理業務)</b></p> <p>受精卵移植により家畜改良の促進や優良家畜の増産を図り、酪農・肉用牛の生産振興及び産地育成を推進する。</p> <p>(ア) 採卵計画</p> <table border="1" data-bbox="550 383 1082 602"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>個数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>和牛</td> <td>14</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20</td> <td>82</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 移植計画</p> <table border="1" data-bbox="550 656 1082 929"> <thead> <tr> <th>移植形態</th> <th>移植数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛の卵を乳牛に移植</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>和牛の卵を乳牛に移植</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>和牛の卵を和牛に移植</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>		回数	個数	乳牛	6	12	和牛	14	70	計	20	82	移植形態	移植数	乳牛の卵を乳牛に移植	5	和牛の卵を乳牛に移植	20	和牛の卵を和牛に移植	5	計	30	-
	回数	個数																						
乳牛	6	12																						
和牛	14	70																						
計	20	82																						
移植形態	移植数																							
乳牛の卵を乳牛に移植	5																							
和牛の卵を乳牛に移植	20																							
和牛の卵を和牛に移植	5																							
計	30																							
水産物の増養殖推進事業 (その他の事業2)	<p><b>つくり育てる漁業の推進 (指定管理業務)</b></p> <p>内水面漁業及び海面養殖業の発展を主な目的とした種苗を生産し、広島市に引き渡す。</p> <table border="1" data-bbox="533 1234 1302 1473"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>計画数量</th> <th>大きさ等</th> <th>生産期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア ユ</td> <td>70万尾</td> <td>0.5g以上</td> <td>9月～2月</td> </tr> <tr> <td>モクズガニ</td> <td>40万尾※</td> <td>稚ガニ1令以上</td> <td>4月～8月</td> </tr> <tr> <td>ワカメ</td> <td>7,000m(種糸)</td> <td>幼芽3mm以上</td> <td>4月～12月</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ モクズガニについては、生産目標とする。</p>	種類	計画数量	大きさ等	生産期間	ア ユ	70万尾	0.5g以上	9月～2月	モクズガニ	40万尾※	稚ガニ1令以上	4月～8月	ワカメ	7,000m(種糸)	幼芽3mm以上	4月～12月	千円 12,298 (12,299)						
種類	計画数量	大きさ等	生産期間																					
ア ユ	70万尾	0.5g以上	9月～2月																					
モクズガニ	40万尾※	稚ガニ1令以上	4月～8月																					
ワカメ	7,000m(種糸)	幼芽3mm以上	4月～12月																					
自動販売機設置事業 (収益事業)	<p>管理施設の一部に自動販売機を設置し、設置業者から販売手数料を受け取る。</p> <p>設置場所</p> <p>農業振興センター 1台</p> <p>水産振興センター 1台</p> <p>花みどり公園 2台</p> <p>三田市民農園 1台</p> <p>見張市民農園 1台</p>	千円 401 (425)																						